

第 1 0 3 回安来市議会定例会

(令和 6 年・令和 7 年)

9 月定例会議議案

(予算関係) 説明資料

番号	議案名	ページ
議第 9 6 号	令和 7 年度安来市一般会計補正予算 (第 2 号)	
	(1) 養護老人ホーム鴨来荘開設準備事業 (債務負担行為設定)	1
	(2) 総合文化ホール指定管理料 (債務負担行為設定)	2
	(3) 総合行政システム管理事業	3
	(4) 地域支援事業	4
	(5) 就農者定住促進賃貸住宅整備事業	5
	(6) 県単基幹水利施設緊急修繕事業	6
	(7) 一般市道改良事業	7・8
	(8) 体育施設整備事業	9
	(9) 給食センター管理事業	10

○養護老人ホーム鴨来荘開設準備事業（債務負担行為設定）

1. 事業概要

現在、建設中である養護老人ホーム鴨来荘は開設予定を令和8年6月としている。施設の開設直前に納入を計画する調理用品や介護用品、現在の鴨来荘からの引っ越しに係る経費など、開設準備のため令和7年度、令和8年度にまたがり契約する必要があるものについて債務負担行為を設定するもの。

2. 期間、限度額及び財源内訳

（1）期間 令和7年度から令和8年度まで

※令和7年度は契約締結行為が発生するため設定

予算執行は令和8年度

（2）限度額及び財源内訳

・限度額 35,000千円

・財源内訳 一般財源 35,000千円

3. 事業内容

養護老人ホーム鴨来荘の開設準備のため、令和7年度に消耗品、備品の購入及び業務委託を入札により契約締結する。

・調理用品 5,500千円（需用費、備品購入費）

・介護用品 27,000千円（需用費、備品購入費）

・引っ越し経費 2,500千円（委託料）

○総合文化ホール指定管理料（債務負担行為設定）

1. 事業概要

総合文化ホールの複数年契約による指定管理のため、指定管理料について債務負担行為の設定を行うもの。

2. 期間、限度額及び財源内訳

(1) 期間

令和7年度から令和12年度まで

※令和7年度は協定締結行為が発生するため設定

予算執行は令和8年度より5か年

(2) 限度額及び財源内訳

限度額 819,000千円

(内訳)

(単位：千円)

項目	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	合計
指定管理 委託料	163,800	163,800	163,800	163,800	163,800	819,000

財源内訳

一般財源 819,000千円

3. 主な業務内容

文化事業に関する業務及び総合文化ホール「アルテピア」の管理運営業務

- (1) 文化事業に関する業務
- (2) 施設の運営に関する業務
- (3) 施設の維持管理に関する業務
- (4) その他関連業務

4. 指定管理者選定の経過

- (1) 募集要項の公開、募集開始 令和7年4月18日（金）
- (2) 選定審議会 令和7年6月27日（金）
- (3) 指定管理者の候補選定 令和7年7月1日（火）

議第96号

令和7年度安来市一般会計補正予算（第2号） 説明資料

総務部情報管理課

○総合行政システム管理事業（2款 総務費 1項 総務管理費）

1. 事業概要

本年11月から翌年3月までの間に予定している基幹20業務の標準準拠システムへの移行後に必要となる、新業務システム及びガバメントクラウド（政府が運営する共通のクラウド基盤）の利用料について計上するもの。

2. 事業費及び財源内訳

（1）事業費	55,298千円 (委託料、使用料及び賃借料)
（2）財源内訳 一般財源	55,298千円

3. 費用内訳

（1）新業務システム使用料等	18,448千円
（2）ガバメントクラウド利用料	36,850千円 (CSP ¹ は、OCI ² とAWS ³)

4. その他

標準準拠システムの利用に伴うガバメントクラウドの利用料については、普通交付税においてガバメントクラウドへの移行状況に応じた措置が行われている。

また、標準準拠システムへの移行に伴うシステム運用経費の増加分について、地方交付税措置を講ずることとされている。

¹ Cloud Service Provider の略称で、クラウドサービスを提供する事業者

² Oracle Cloud Infrastructure の略称で、Oracle（オラクル）社が提供するクラウドサービス

³ Amazon Web Services の略称で、Amazon（アマゾン）社が提供するクラウドサービス

○地域支援事業（2款 総務費 1項 総務管理費）

1. 事業概要

月山富田城の魅力発信を目的とし、ガバメントクラウドファンディングによる寄附を募り、モニュメント（標柱）の作製、大河ドラマ放映実現の署名活動など月山富田城の魅力発信に係る事業支援を行うもの。

2. 事業費及び財源内訳

（1）事業費 5,000千円（負担金）

（2）財源内訳 繰入金 5,000千円

（ドジョウ掬いのまちやすぎ応援基金繰入金）

3. 事業内容

月山富田城のモニュメント（標柱）を作製し設置することにより、見学の玄関口としての役割を明確にし、見学者の利便性の向上を図る。

また、月山富田城の魅力発信を目的とした、大河ドラマ放映実現の署名活動やポスター、パンフレット等の作製及びイベントの開催等を行うもの。

モニュメント設置予定地



○就農者定住促進賃貸住宅整備事業（6款 農林水産業費 1項 農業費）

1. 事業概要

UIターンによる新規就農及び定住促進を図ることを目的として安来市就農者定住促進賃貸住宅を整備するもの。

建設に当たっては市有地を活用し、実施設計から建築までを一括公募型プロポーザル方式で施工する。プロポーザル方式を採用することで、定められた条件に添う企画書の提出を求めることができ、適した住宅を安価に建設することが可能である。

なお、建設に相当の期間を要し竣工が次年度に及ぶため繰越明許費を設定するもの。

2. 事業費及び財源内訳

- (1) 事業費

39,600千円（設計委託料、工事請負費）
- (2) 財源内訳

市債

29,700千円（過疎対策事業債（充当率75%））

一般財源

9,900千円

3. 事業内容

- (1) 建設予定地（市有地）
- 住所：安来市切川町字臼井 1168-41
- 延床面積：100㎡程度

- (2) 入居予定者
- 担い手支援センターで研修中の農業研修生



建設予定地

(3) 建設から入居までのスケジュール（案）

	令和7年度							令和8年度											
	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
プロポーザル公告																			
実施設計・建設																			
入居																			

○県単基幹水利施設緊急修繕事業（6款 農林水産業費 1項 農業費）

1. 事業概要

本年5月1日に基幹的な農業水利施設である富田頭首工の転倒ゲートが故障し、飯梨川幹線用水路に用水が供給できなくなったため、5月1日から2日にかけて既存予算を使用し緊急修繕により機能回復を行った。このため、今年度計画した土地改良事業に予算不足が生じる見込みであることから、補正により増額し対応するもの。

2. 事業費及び財源内訳

（1）事業費	4, 100 千円（工事請負費）
（2）財源内訳	
県支出金	1, 500 千円
一般財源	2, 600 千円

3. 事業内容

転倒ゲート故障による取水不良の緊急修繕対応に伴う工事請負費の増

- ・緊急対応分 2, 000 千円（県補助 75%）
- ・修繕後処理分 2, 100 千円（大型土のう撤去、油圧ピット内洗浄）



転倒ゲート部(大型土のう設置)



ゲート油圧部(油圧ホース交換)

○一般市道改良事業（8款 土木費 2項 道路橋りょう費）

1. 事業概要

本事業は、まちづくりの基盤となる交通アクセスの確立を目指し、幹線路への接続、交通渋滞の解消など道路網の整備により、機能的交通体系の形成を図るもの。

民間による開発事業の進捗や土地区画整備事業の計画に対応するため、2路線に係る設計委託料、工事請負費を補正により増額するもの。

2. 事業費及び財源内訳

(1) 事業費	33,300千円（調査委託料、工事請負費）
(2) 財源内訳	
市債	32,200千円（過疎対策事業債）
一般財源	1,100千円

3. 事業内容

(1) 加茂3号線道路改良事業（事業費 32,200千円）

加茂3号線周辺の開発事業の進捗に伴い、造成計画に沿った接道部分の市道改良工事を進める必要が生じたため、工事請負費を増額するもの。

・工事請負費 一式



(2) 和田油坪線道路改良事業（事業費 1, 100 千円）

土地区画整理事業の事業計画に沿った適切な道路整備を進めるため、調査委託料（概略設計業務）を増額するもの。

・概略設計業務 一式



【事業規模】

●道路改良 改良（総）延長 L=500.0m W=9.0m

【令和7年度事業】

・概略設計業務 一式

○体育施設整備事業（10款 教育費 6項 保健体育費）

1. 事業概要

安来運動公園野球場のスコアボードは、令和5年度末から故障により、使用出来ない状況である。竣工後20年以上経過しており、入手出来ない部品が多く、修理も不可能であり、令和6年度に、今後の対応を検討するため実施した支柱等の耐久性の調査の結果を踏まえ、既存の支柱等を使用し改修工事を行うもの。

あわせて、LED等の納入に期間を要するため繰越明許費を設定するもの。

2. 事業費及び財源内訳

- （1）事業費 98,000千円（監理委託料、工事請負費）
- （2）財源内訳 市債 98,000千円（過疎対策事業債）

3. 事業内容

（1）改修内容

既存の支柱等を使用し、表示器を磁気反転表示素子からLEDに変更する。



（改修後のイメージ）

（2）工期（見込み）

令和7年11月～令和8年6月（8か月程度）

○給食センター管理事業（10款 教育費 6項 保健体育費）

1. 事業概要

経年劣化等による施設の破損及び設備の故障等により緊急対応が必要となり既存予算で修繕対応したため、今後、当初予算において計画していた箇所に加え新たに生じた箇所の修繕を行うため、予算を増額し対応するもの。

2. 事業費及び財源内訳

- （1）事業費 9,000千円（修繕料）
- （2）財源内訳 一般財源 9,000千円

3. 事業内容

○既対応済みの修繕（4,200千円）

- ・監視カメラシステム修繕、微細目スクリーン取替修繕
- ・食缶消毒保管機ヒーター交換ほか

○今年度中に計画している修繕（9,000千円）

- ・電気フライヤー用廃油タンク取替修繕 2,655千円
- ・電気フライヤー用貯油タンク取替修繕 1,903千円
- ・廃水処理設備操作制御盤更新工事 484千円
- ・プレハブ冷凍庫ユニット修理 545千円 ほか



